

砺波市文化会館事業のご案内

詳しくは砺波市文化会館ホームページをご覧ください。



日時 令和7年11月22日(土)
17:00開演(16:15開場)

会場 砺波市文化会館 大ホール

※3歳以下入場不可、4歳以上～12歳まで保護者
同伴のうえ入場可。(但し、座席が必要な場合は
チケット必要。)

ウルフルズライブツアー 2025-2026 ツーツーウラウラツアー シーズン2

パワフルな音楽と圧巻のライブパフォーマンスで多くの
人を魅了し続けているウルフルズのライブツアーが砺波
市文化会館で開催されます！
珠玉の楽曲の数々をぜひ砺波市文化会館でお楽しみくだ
さい。

▶ チケットのご案内

全席指定 プレミアム席(4列目まで) 9,000円
通常席 8,000円

となみ芸術文化友の会会員さま 10%割引(2枚まで)
砺波市文化会館ホールメイトさま 5%割引(2枚まで)

■ チケット好評販売中！！

※砺波市文化会館窓口/砺波市文化会館チケットサービス(ウェブ)/
ローソンチケット/イープラス/チケットぴあ/ホクチケドットコム

めざましクラシックス in となみ

ヴァイオリニスト 高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサー
軽部真一によるカジュアルなクラシックコンサート。
となみ公演のスペシャルゲストは新妻聖子さんです！
軽妙なトークと美しい音楽の世界をぜひご堪能あれ。

▶ チケットのご案内

全席指定 7,300円

となみ芸術文化友の会会員さま 10%割引(2枚まで)
砺波市文化会館ホールメイトさま 5%割引(2枚まで)

■ 会員先行販売 9月27日(土) 9:00～

※砺波市文化会館窓口、砺波市文化会館チケットサービス(ウェブ)
のみ取扱い

■ 一般販売 10月11日(土) 9:00～

※砺波市文化会館窓口/砺波市文化会館チケットサービス(ウェブ)/
富山テレビ放送事業部(ウェブ 予約のみ)/ローソンチケット/
チケットぴあ/アーツナビ



©フジテレビジョン

日時 令和8年2月14日(土)
15:00開演(14:15開場)

会場 砺波市文化会館 大ホール

【スペシャルゲスト】
新妻 聖子



©Kazutaka Nakamura

となみ芸術文化友の会

友の会だより第65号

2025年10月

〔発行〕 となみ芸術文化友の会事務局(砺波市美術館内)
〒939-1383 富山県砺波市高道145-1 電話 0763-32-1001

令和7年度友の会事業 講演会のご案内

演題：「こどもを育む地域支援の取り組み ～美術部活動の地域展開の中で～」

日時：令和7年10月25日(土) 14:00～15:30

会場：砺波市美術館2階市民アトリエ

講師：小野 美恵子(砺波市美術協会理事・地域クラブ支援委員会委員長、となみ芸術文化友の会理事)

ゲスト：岡部 俊彦(砺波市アートクラブ指導者、砺波市美術協会理事)

杉野 秀樹(砺波市美術館館長)

対象：どなたでもご参加いただけます(聴講無料)



中学校の休日部活動は、地域のクラブや団体に委ねる「地域展開」が現在進められています。

この背景には、生徒のニーズの多様化、少子化による生徒数の減少で現行の学校単位での活動が困難になっ
てきていること、学校外のスポーツ・文化活動の多様化、そして教員の働き方改革があげられます。

このような中でも将来にわたり、こどもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会
を確保することを目指し進められているこの改革について、今回、砺波市において実際に活動を進められてい
る、砺波市美術協会地域クラブ支援委員会の小野委員長にご講演いただきます。

令和7年度友の会事業 となみ芸術文化友の会研修旅行 参加者募集中

〈期 日〉：令和7年10月28日(火)

〈参加対象者〉：友の会会員とご家族

〈会 費〉：13,000円(昼食代・常設展観覧料を含む) 〈募集定員〉：30名

※当日キャンセルされた場合は会費の半額(6,500円)をいただきます

※定員に達した時点で受付を終了いたします

※友の会に入会と同時に研修旅行の参加申込も可能です

〈行 先〉：愛知県豊田市方面



愛知県豊田市のミュージアムゾーン、美術館と北隣に誕生した博物館を堪能ツアー

* 問合せ・申込先 *

となみ芸術文化友の会事務局(砺波市美術館内)

電 話：0763-32-1001(午前9時30分～午後6時の間)



令和7年度 となみ芸術文化友の会研修旅行先のご案内

〈行 程〉

7:45～ 砺波市美術館 参加者受付開始

8:00 砺波市美術館 出発

9:15～ 休憩 ひるがの高原SA（15分）

11:00～ 見学① 豊田市民芸館（30分）



市民藝運動の創始者・柳宗悦ゆかりの日本民芸館（東京・駒場）が改築される際に、古陶磁研究家で名古屋民藝協会会長も務めた本多静雄（ほんだしずお・1898—1999）豊田市名誉市民がその一部を譲り受け、豊田市へ寄贈。そして、豊田市が整備し、1983年（昭和58）に、現在の第1民芸館が開館。1985年（昭和60）に第2民芸館と茶室勘桜亭、1990年（平成2）に、第3民芸館が開館。愛知県内唯一の公立民芸館。民藝コレクションの他、平安時代中頃の猿投古窯復元穴窯や円空仏等もあり四季折々楽しめる庭園も見どころ。

11:40～ 昼食 うなぎじねんじょまんまる（1時間）



三河一色産のうなぎと自然薯の専門店。炭火で香ばしく焼き上げ、まんまる自慢のタレで仕上げたうなぎ料理を堪能。

*ミニひつまぶし（イメージ写真）



12:45～ 見学② 豊田市美術館見学（1時間30分）

1995年（平成7）に開館。市街地の中心部に近く、かつて挙母城（七州城）のあった高台の一角に建設されている。20世紀美術とデザインの収蔵、現代美術の意欲的な企画展で全国的に知られ、また漆芸で高名な作家・高橋節郎の作品を収蔵する高橋節郎館を併設している。

【常設展】 開館30周年記念コレクション展「VISION 星と星図 | 星図Ⅱ：独りと、集団と」

日本の戦後美術の集団的な動向と、その傍らで、時に関心を同じくしながらも独り制作を続けた作家たちの二つの軸から紹介。展示室2では寺内曜子、展示室4では迎英里子、続く展示室5では宮脇綾子やウィーン工房の女性作家たちによる作品など、日常の延長線上に息づく作品を中心に紹介。

【企画展】 「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」

※企画展の観覧料は参加費に含まれていません。観覧希望の方は、別途1,500円が必要です。

※併設の高橋節郎館には常設展のチケットで入館できます。

14:25～ 見学③ 豊田市博物館見学（1時間）

2024年（令和6）に開館。豊田市郷土資料館と豊田市近代の産業とくらし発見館の機能を受け継ぐ施設として豊田市美術館の隣接地（旧愛知県立豊田東高等学校跡地）に建設されている。

豊田市や市内企業の環境への取り組みを市民に紹介した「とよたエコフルタウン」の機能も引き継いでいる。

【常設展】 「とよたの自然と人々の営み」をテーマに4コーナー（とよたモノ語り・とよた記憶トラベル・とよたたんきゅうラボ・とよたストーリー）が設けられ、実物資料と共に映像やジオラマを用いて、豊田市の自然・歴史・文化が紹介されている。

【特別展】 「深宇宙展 —人類はどこへ向かうのか—」

※特別展の観覧料は参加費に含まれていません。観覧希望の方は、別途1,900円が必要です。

17:05～ 休憩 ひるがの高原SA（15分）

18:30 砺波市美術館 到着予定

砺波市美術館 企画展

「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」について

砺波市美術館 学芸員 長田 里恵

みなさん、“BIB”をご存じですか？

BIB という通称で親しまれている「ブラチスラバ世界絵本原画展」(Biennial of illustrations Bratislava) は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。1965年にユネスコと国際児童図書評議会の提唱で創設され、1967年の第1回展以来、半世紀以上にわたり、各国を代表するイラストレーションが集う舞台として高い評価を得てきました。

日本では、本国で開催されるごとに国内巡回展を開催してきました。今回は「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」と題して、喜多方市美術館、千葉市美術館、足利市立美術館、うらわ美術館、横須賀美術館、そして砺波市美術館を巡回します。

2023年に開催された BIB には、36か国275名による355冊、総計2,072点の原画が出品されました。本展では、その中から国際審査で選ばれたグランプリや受賞作をはじめ、日本代表としてノミネートされた10組の作家による絵本と原画を紹介します。さらに作家インタビューや関連資料を通して、制作の背景や創作の広がりをご紹介します。

2年に一度の活気にあふれた祭典の雰囲気、世界の絵本のイラストレーションが一堂に会するこの機会に、ぜひ会場にてお楽しみください。

会 期：2025年11月15日（土）～2026年1月12日（月・祝）

午前10時～午後6時まで（入館は午後5時30分まで）

休館日：12/8（月）、12/22（月）、12/29（月）～1/3（土）

観覧料：一般800円（700円）

高校生以下無料、障がい者（介助者1名を含む）無料

（ ）内は20名以上の団体、65歳以上の割引料金

関連イベント

講演会「絵本で何ができるか！」（要申込）

講 師：たじまゆきひこ（出品作家）

日 時：11月22日（土）午後2時～

場 所：砺波市美術館 2階市民アトリエ



※申込方法についてはチラシまたはHPをご確認ください。

【出品作家】

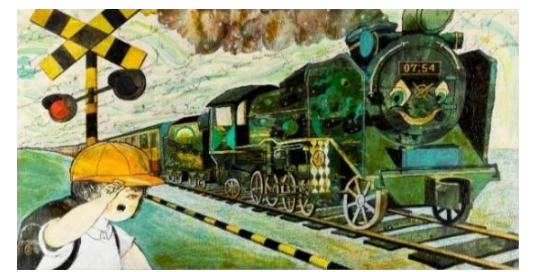
パロマ・バルディビア
ルツィエ・ルチャンスカー
ヴェンディ・ヴェルニッチ
マエヴァ・ルブリ
チン・シンルー（陳巽如）
アナ・クーニャ
ヤーン・ロームス
ダニ・トゥレン
アネテ・バヤーレ＝バブチュカ
マヤ・シュレイフェル
サンナ・ペトリチオーニ
junaida
あべ弘士
荒井良二
石川えりこ
きくちちき
齋藤模
ザ・キャビンカンパニー
たじまゆきひこ
堀川理万子
桃山鈴子



パロマ・バルディビア《問いかけの本》
（グランプリ）2022年 ©Paloma Valdivia



マヤ・シュレイフェル《おおきな家》
（金のりんご賞）1977年 ©Maya Shleifer



ザ・キャビンカンパニー《がっこうにまにあわない》
2022年 ©ザ・キャビンカンパニー